平成25年4月12日

各　　位

会 社 名：株式会社　ツ ガ ミ
代表者名：代表取締役 ＣＥＯ　西嶋　尚生
（東証　第一部　コード番号6101）
問合せ先：　取締役 管理部長　三浦　由博

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月10日に公表した平成25年３月期（平成24年4月1日～平成25年3月31日）の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

・業績予想の修正

(1) 平成25年３月期 通期業績予想数値の修正　（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

【連　結】

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	55,000	8,800	8,400	5,200	70.68
今回修正予想 (B)	52,810	8,450	6,800	4,210	57.20
増　減　額 (B)－(A)	△2,190	△350	△1,600	△990	
増　減　率 (%)	△4.0	△4.0	△19.0	△19.0	
(ご参考) 前期実績（平成24年３月期）	35,739	4,086	3,875	2,281	33.88

【個　別】

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	46,000	5,100	5,300	3,100	42.14
今回修正予想 (B)	35,850	2,460	6,910	5,130	69.70
増　減　額 (B)－(A)	△10,150	△2,640	1,610	2,030	
増　減　率 (%)	△22.1	△51.8	30.4	65.5	
(ご参考) 前期実績（平成24年３月期）	37,382	3,214	3,403	1,916	28.47

(2) 修正の理由

中国をはじめとし全般的に景気回復は遅れており、売上高・利益面とも当初予想を下回る見込みとなりました。経常利益段階での予想比減益幅拡大は、主として中国現法における為替の影響によるものです。また、当期純利益の予想比減益幅拡大は、為替影響に加え中国現法からの配当金に係る税負担の発生によるものです。

個別の売上高、営業利益は、国内市況低迷の影響と中国現法への部材供給が減少したことにより当初予想を下回る見込みとなりました。経常利益、当期純利益の増加は中国現法からの配当(約36億円)によるものです。

＊上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以　上